平成30年度 まちかどミーティング町内会からの要望事項

美園町地区

平成30年9月5日（水）　新生台総合センター

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
1	**【港まつり「市民おどりパレード」について】** **美光町内会** 当町内会では年々市民おどりパレードの参加者が減少しています。そして、町内会的にも参加団体は少数で、参加者の減少は全市的にも同じ傾向にあると聞いています。 港まつりの「市民おどりパレード」は、市民が一体となって街を盛り上げる大切な行事でもあり、街の活性化手段の一つでもあると考えます。しかし、残念ながら現状「市民おどり」そのものを踊る人、踊れる人が少なくなっているように感じます。 その原因の一つには「市民おどり」の市民への浸透力不足もあるかとも思います。 ついては、児童館・幼稚園・小・中学校の体育時間や運動会、さらには町内会のサークル事業、公的施設のサークル事業や福祉事業の一端に「市民おどり」を習得させるよう関係機関に働きかけては如何でしょうか。「市民おどり」という素材を活用することで郷土に対する連帯感や愛着感を育成する「心の教育」を考えてみたら如何でしょうか。 そしてそれらを促進させるために必要であれば組織の結成やシステム、さらには実施団体等への資金的バックアップなど考えたら如何でしょうか。 郷土愛に溢れた街は、市民が労わり合える優しく健全な街として発展していくものと信じ提案いたします。	市民おどりパレードは、昭和55年の第25回とまこまい港まつりから開催されている伝統的なイベントでございます。 参加団体数は、平成５年の70団体をピークに減少傾向にあり、中でも、町内会の参加が大幅に減少しております。 一方で、近年、様々な機会を通じて市民おどりへの参加を働きかけてきたところ、事業所等からの参加団体数は増加傾向にあります。 また、苫小牧港まつり実行委員会では、パレードの観客増加に向けた企画に取り組んでおり、今年は「羽生ゆずれない凱苫パレード」を実施し、新たな賑わい創出につながっております。 今後も引き続き、市民・企業市民に、より市民おどりが浸透するよう、同実行委員会を含め様々な場で働きかけてまいりたいと考えております。	B	産業経済部 観光振興課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
2	**【鹿害対策について】** **美光町内会** 近年、美光町内会周辺の居住区域には鹿が頻繁に出没し、庭木や家庭菜園等に被害が発生しているところです。また、小中学校の登下校時にも道路に面した山斜面によくその姿が見られます。町内会としては、人的被害が発生してからでは、その対策は遅いと感じておりますが、市として鹿害の発生状況をどの程度捕捉され、今後どのような対策を考えておられるか聞かせ下さい。	エゾシカの市街地への侵入は、平成20年頃から山林に近い住宅地の全てで増加しております。 その原因は、 ① 北海道西部の推定生息数は平成12年に12万頭だったものが10年後の22年には約３倍の34万頭に急増し、山林で餌の確保ができなくなった。 ② 農地の柵囲いや捕獲の強化で居場所を失い、市街地に逃げこむと、餌もあり、銃やワナで追われないため、安全な場所と認識した。 などが考えられます。 本市に限らず他市町村でも、エゾシカの市街地侵入を阻止すること、侵入した鹿を安全に効率よく捕獲することは困難であり、対策に苦慮しております。 28年３月現在、生息数は26万頭まで減少しておりますが、今後も増加する以前の状態まで減少させるよう国・北海道と連携して捕獲等事業を続けてまいります。 また、市街地への侵入数を減少させる方策についても、さらに調査・検討してまいります。	B	環境衛生部 環境生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
3	【交通安全対策】 日の出三光町内会 道道苫小牧環状線から三光町５丁目・６丁目のＴ字路交差点に東西にまたがる横断歩道を設定してほしい。	【ミーティング開催時回答】 御指摘の箇所については、平成30年度についても、信号機設置で要望をしておりますが、苫小牧警察署と協議した中では「横断歩道の設置だけでは交通事故を誘発する可能性があり危険が高まる」との見解で、今後も横断歩道付信号機での要望としたいと考えております。 また、道内の信号機の設置状況は年間数基と非常に厳しい状況でありますが、市として、国や道に対し交通安全施設整備に係る財源の確保を重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望してまいります。 なお、当該箇所の安全対策として、注意喚起看板の設置を考えております。 【平成31年３月末時点回答】 平成31年３月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。 町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。	B B	市民生活部 安全安心生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
4	**【日の出町地区の渋滞改善対策について】** **日の出三光町内会** 啓北町・花園町から苫小牧駅北口にアクセスされる市道啓北木場町線から市道緑町日の出町線は朝夕の交通量が増大し渋滞が発生しており、地域住民からは市道に侵入できず苦情が多数寄せられております。 つきましては、下記の改善策を講じられますよう要望いたします。 ア、国道３６号線の交通信号機のある交差点に至る日の出町１、２丁目の市道を右折車線、直進・左折車線の２車線を確保し、かつ、国道３６号交差点に設置の信号機に右折信号機を設置していただきたい。 イ、当面の対策として、当該市道から国道３６号に交差する間には、十字路交差点が３か所あり、渋滞車両は十字路交差点内に停車していることから、生活道路から当該市道に侵入できない状況にあり、地域住民から町内会に苦情が寄せられておりますことから、３か所の十字路交差点に停車しないように促す「交差点前停車の励行」等の看板設置を要望いたします。	【ミーティング開催時回答】 ア、日の出１・２丁目の国道36号の交差点の右折信号機につきましては、平成30年度も継続要望しております。 御要望の右折車線、直進・左折車線の確保につきましては、道路幅員15mの市道日の出三光１号線として、現在、片側１車線を直進・右折・左折が混在した利用状況となっております。 市といたしましては、限られた道路用地内で右折専用レーン設置に向けて必要な調査・検討を進めておりますが、実施に当たり北海道公安委員会の許可が必要となることに加え、右折信号機の設置と合わせた協議が必要でございます。 市として、継続した要望を実施しておりますが、「道内の矢印式信号機を含めた、信号機設置状況は年間数基と非常に厳しい状況であり、早期の設置については厳しい」との警察の見解でありますが、市として、国や道に対し交通安全施設整備に係る財源の確保を重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望しております。 今後も、道路交通環境の改善に向け、地域の声にお応えできるよう、関係部署と連携を図りながら、引き続き検討を進め、粘り強く矢印式号機の設置要望を継続してまいります。 （次ページへ）	B	市民生活部 安全安心生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
		（前ページより） イ、市として、警察署、町内会と協議し、当該交差点３箇所に注意喚起看板を設置をいたしました。 【平成31年３月末時点回答】 ア、平成31年３月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。	B	
5	**【新生台地区生活道路雨水排水口周辺の整備について】** **日の出三光町内会** 新生台地区生活道路の雨水排水口は道路中央に排水口が設置されておりますが、経年劣化により排水口周辺の段差が大きい箇所が多くあり、車両通行に支障をきたしております。市として改修に取り組んでいただいておりますが、引き続き改良整備を進めていただきますよう要望いたします。	新生台地区の生活道路につきましては、平成28年度から、通行に支障のある所から順に排水桝の高さ調整や舗装補修を行っており、昨年度は113か所の改修を行いました。 引き続き改修に取り組んでまいりますが、それまでの間の補修につきましては、道路管理事務所(73-5000)へ御連絡くださいますよう、お願いいたします。	B	都市建設部 道路維持課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
6	【緑小学校校舎改築に伴う交通安全対策について】 日の出三光町内会 苫小牧市立緑小学校の改築計画が示され、教育施設の充実が図られるとともに、地域住民が災害時に安心して避難できる場所の確保が出来ますことに安堵しております。緑小学校の改築準備工事は平成２９年度からプールの解体、仮グランドの整備などが行われてきましたが交通安全上支障なく終えたものと思料いたしております。 今年度からは本格的に校舎建設が始まります。 緑小学校周辺道路は児童生徒の通学路であり、また地域住民の通行車両も多いことから、歩行者・通行車両の交通安全対策には万全を期していただきますよう要望いたします。	緑小学校改築事業につきましては、昨年度より工事を開始しておりますことから、地域にお住まいの皆さまには、大変御不便をお掛けしていることと思います。 これまで事故無く工事を進められていることに関しましては、皆さまの御理解と御協力のおかげであると思っております。 さて、本年６月より、校舎及び屋内運動場の建設工事を開始しておりますが、これまで同様、歩行者・通行車両への交通安全対策はもちろんのこと、地域の皆さまに御迷惑をお掛けすることのないよう万全を期してまいりますので、引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。 【今後の工事予定】 平成31年度　旧校舎・屋内運動場解体工事 駐車場整備工事 平成32年度　グラウンド整備工事	B	教育部 施設課 都市建設部 建築課 設備課 緑地公園課
7	【除雪対策について①】 日の出三光町内会 除雪車で除雪をした雪を交差点に堆積をされることで、交差点での見通しが悪く車両の接触事故も発生しており交差点に雪を堆積しないでほしい。また、交差点内に堆積する箇所は毎年度同一の箇所であり、リスト化し早急に排雪していただきたい。	本市の除雪は、限られた時間内での作業となることから、かき分け除雪（雪を道路の左右にかき分ける方式）を採用し、車両や歩行者の通行の確保を最優先として行っております。 このため御自宅の前の路肩や歩道などに雪が残ってしまいますが、極力皆様の御不便とならないよう、除雪機械で交差点の角や公園の周囲、空地などに運び堆雪している状況です。 また、雪山が高くなり、見通しが悪いなど通行に支障のある場合には、高さを削り落としたり、排雪を行うなど随時対応しておりますので、お気付きの点がございましたら、道路管理事務所へ御連絡くださいますようお願いいたします。	B	都市建設部 道路維持課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
8	**【除雪対策について②】** **日の出三光町内会** 生活道路の除雪につきましては、これまでも除雪担当事業者の方々のご努力をいただいているところでありますが、特に生活道路の除雪につきまして通行車両が交差できる等丁寧な除雪を要望いたします。 また、通学路の除雪につきましては、子供たちの通学時間前に丁寧な除雪を行っていただきますよう要望いたします。	【ミーティング開催時回答】 生活道路の除雪につきましては、かき分け除雪を行っているため、道路幅員によっては冬季間の道幅が狭くなることを御了承願います。 御指摘の件につきましては、各地区の除雪担当者を集めた「ブロック会議」において、丁寧な除雪を心掛けるよう、また通学路の除雪は、判断・指示を迅速に行い、できるだけ通学時間前に完了するよう指導してまいります。 【平成31年３月末時点回答】 平成30年11月に行った「ブロック会議」において、地区業者に周知を行いました。	B B	都市建設部 道路維持課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
9	**【不法投棄ごみ対策について】** **日の出三光町内会** 当町内会区域の幌内川沿いの特定箇所のごみステーションに、今年に入りソファー、マット、家電品等の不法投棄が複数回あり、都度当町内環境衛生担当者が市担当部と協議を行い解消しております。 このことから、当町内会では不法投棄防止の注意喚起を促すための看板を作成し設置をしております。 しかし、今後も同様の不法投棄が続くようであれば、別途対策を講じなければならないと考えており、例えば特定のごみステーション周辺に花壇設置や監視カメラ設置などの対策を講じなければならないと考えますが、市の担当部としてどのような不法投棄対策を実践しているのかご指導をいただきますよう要望いたします。	不法投棄対策としては、監視カメラの設置や不法投棄防止看板の設置、及び指導員によるパトロールなどを実施しております。 三光町の幌内川沿いに設置のごみステーション周辺は住宅地に面しており、プライバシー保護の観点から監視カメラを設置することは難しいものと考えておりますことから今後、町内会の皆様と協議しながら、不法投棄防止看板の設置などについて進めてまいりたいと考えております。	B	環境衛生部 ゼロごみ推進課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
10	【「苫小牧市共同住宅等に関する建築指導要綱」について】 日の出三光町内会 本要綱は共同住宅建設に伴い、路上駐車、ごみ保管場所などに関わるトラブルの未然防止を図り、地域における健全でより良い居住環境の確保を図るため平成４年に制定されたものと承知しております。この要綱制定により、事前に駐車場確保やごみステーションの敷地内設置、さらには、所有者、管理者などの連絡先等を明記した表示板を設置することなどが制定されております。また、町内会等への加入及び近隣住民が実施する地域活動等への参加等に関する事項を入居者に指導することなども合わせ示されております。 当地域で昨今、同一敷地に４０戸を超える共同住宅建設が２地域で進行しており、当町内会として施工者、管理会社、設計会社に町内会加入を要請する協議を進めている現況にあります。この事は地域に住む皆さんで、地域の安全で安心できる街づくりには居住する皆が公平な負担のもと成り立つものと思料するところであります。 つきましては、以下の項目を追加し標記要綱を改訂していただきますよう要望いたします。 （次ページへ）	【ミーティング開催時回答】 現在、本要綱第５条に基づき共同住宅建設時の事前協議に併せて、建築主宛に入居者向けの町内会への加入依頼や活動内容を紹介した文書をお渡しし、加入促進等の働きかけを行っているところです。 御要望の「建築主等が町内会に通知し、加入についての協議を行うこと」を主旨とする項目の追加につきましては、建築主等に向けた加入促進の一環として、今後検討してまいりたいと考えております。 【平成31年３月末時点回答】 現在、本要綱第５条に基づき共同住宅建設時の事前協議に併せて、建築主宛に入居者向けの町内会への加入依頼や活動内容を紹介した文書をお渡しし、加入促進等の働きかけを行っているところです。 御要望の「建築主等が町内会に通知し、加入についての協議を行うこと」を主旨とする項目の追加につきましては、建築主等に向けた加入促進の一環として、今後検討してまいりたいと考えております。 なお、平成31年４月１日付で、町内会等への加入促進に関する項目を追加するなど、本要綱の一部改正を行う予定となっております。	B A	都市建設部 建築指導課 市民生活部 市民生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
	（前ページより） 追加項目 　苫小牧市共同住宅等に関する建築指導要綱第５条８管理　２項に追加項目 　「２（２）共同住宅を建設しようとする者は、当該地域の町内会に通知し、町内会加入についての協議を行うこと」を主旨とする項目を追加いただきたい。			
11	**【樹木の老朽度調査の要望について】** **日の出三光町内会** 　本年６月強風により、当地域幌内川沿いの緑地帯樹木の枝が折れ、隣接する市道上に落下する事象が有りました。当時通行車両や歩行者が無く大事には至りませんでした。当市では学校・公園、緑地帯など植樹後年数が経過している樹木が多数あるかと思われますが、それらの樹木の老朽度を調査し、倒木や枝折れなどを事前に予防する措置を講じたいただきます様要望いたします。	市内の公園や緑地帯の老木等への対応につきましては、日頃よりパトロール等を行い維持管理に努めているところでございますが、幌内川沿いの緑地帯の対応につきましては、６月下旬に枝折れや倒木の恐れのある樹木について調査を行い、危険木の伐採と枝のせん定を行っております。今後も通行車両や歩行者に危険が及ばないよう樹木等の維持管理に努めてまいります。 （緑地公園課） 　学校の樹木につきましては、日常的に状況の把握を行っており、枝折れや倒木の恐れのある樹木については、順次調査を行いせん定や伐採など適切な対応を行ってまいります。 （施設課）	B B	都市建設部 　緑地公園課 教育部 　施設課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
12	**【新明町５丁目の下記２ヶ所に横断歩道の設置をお願いします（継続要望）】** **新明町町内会** 新明町の主要道路の通行車輌が最近多くなり、道路を横断する際、高齢者が難儀している状況が多く、高齢者及び町民の交通事故防止の観点からも横断歩道の設置をお願いしたい。 ①明野西１条通とアツペナイ道線の交点（アツペイ１号橋）（新明町５丁目） ウォーキング等で横断する高齢者や町民が多くなり、通行車輌も最近多く、横断歩道の必要を切望する。 ②明野西１条通と新明町８条線の交点（新明町４丁目１８番と５丁目６番の間） はんのき公園のバス停に行き来する高齢者や子供や町民の横断が多く、又、最近交通車輌が多く横断歩道の必要を切望する。 又、明野中学校より当該道路は、児童生徒の通学路であり、横断歩道の設置を要望いたします。	【ミーティング開催時回答】 ①アッペナイ道線の丁字路につきましては、警察によりますと、「横断歩道の設置だけでは交通事故を誘発する可能性があり危険が高まる」との見解ですが、地域での必要性について、継続して要望してまいります。 ②明野西１条と新明町８条の丁字路につきまして、平成30年についても、継続して横断歩道の設置を要望しております。 苫小牧警察署からは、当該箇所の信号機の設置については、坂道の道路環境等、設置は厳しいと伺っており、今後につきましても、横断歩道設置で要望してまいります。 また、地域と協議し安全対策として、市として対応ができる注意喚起看板の設置を考えております。 【平成31年３月末時点回答】 平成31年３月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。 町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。	B B	市民生活部 安全安心生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
13	**【住宅街交差点にドット線引きのお願い】** **明野柳町内会** 当町内会では、２年前より住宅地内交差点にドット線を引いてもらい安全確認の成果が得られ交通事故防止に役立って町民から喜ばれています。しかしまだ出合い頭の事故も起きているのが現状です。まだ交差点に、何もラインがないところも多数あり安全確認の見落としになる時が出てきますので、早急にドット線の整備をお願いいたします。	ドット線につきましては、毎年、全市的にいただく御要望の中から優先順位を決め、順次設置を行っているところです。 明野地区につきましては、これまでもドット線の新設や引き直しを行っており、今年度も明野新町５号線や明野新町30号線に設置を行いました。 引き続き町内会の御意見を伺い、関係機関と協議を行いながら対応を行ってまいります。	B	都市建設部 道路維持課
14	**【明野新町４丁目「５号公園」柵が破損】** **明野柳町内会** 「５号公園」の外周に設置している柵の破損箇所が数箇所発生している。冬場の除雪作業で除雪機でぶつけたか、積まれた雪で押しつぶされたかの原因ではないかと思われます。破損箇所が、多いのにもかかわらずまだ何も手を打ってないのが現状です。早急に修理のお願いと、毎年破損が繰り返されることから再発防止の検討もお願いします。	【ミーティング開催時回答】 公園柵の破損につきましては、昨冬、除雪作業により明野５号公園を含め市内11公園で発生しており、補修材料の入手に時間が掛かり補修が遅れておりました。 市民の皆様には大変御不便をお掛けしておりますが、現在材料が入手できたところから順次補修を進めております。 また、除雪作業者への注意喚起のため、柵の支柱に紅白のスノーポールを設置するなど、再発防止の対策も合わせて行ってまいります。 【平成31年３月末時点回答】 <u>公園柵の補修と再発防止策につきましては、降雪時期前に実施いたしました。</u>	A A	都市建設部 緑地公園課 都市建設部 <u>道路維持課</u> <u>（担当課の変更）</u>

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
15	**【明野新町５丁目１－２３交差点事故多発のため「一旦停止」標識の取付け】** **明野柳町内会** この交差点は、東病院の裏手の道路で救急車やパトカーもよく通る道路になり、地元の人以外の人もよく利用する道路のため左右確認不足のため出合い頭の事故が発生しやすくなります。今年に入って２件の大きな事故がありました。「一旦停止」の標識を設置してほしいと町民から強い要望が出されました。	【ミーティング開催時回答】 当該交差点の一時停止標識については、平成30年度も継続して北海道公安委員会に要望しております。 一時停止などの規制標識設置は限られた財源の中で設置しており、早期の設置については厳しい状況と伺っております。 国や道に対しても交通安全施設整備に係る財源の確保や他市とも連携をしながら、全道市長会を通じて北海道に要望しております。 また、市として可能な安全対策として、町内会と協議し、車両に対する注意喚起看板の設置をいたしたいと考えております。 【平成31年３月末時点回答】 平成31年３月13日に苫小牧警察署へ要望いたしました。 町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。	B B	市民生活部 安全安心生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
16	**【明野南通り明野元町２丁目セイコーマート前の信号機改善について】** **新開明野元町町内会** 当町内会の継続要望です。現在の押しボタン式から感知式・併せて36号線信号機と連動したものに改善することを要望します。 昨年８月に町内会が実施した出退勤時間の通行量調査では、１時間当たりそれぞれ1760台と多く、現実に多くの事故が発生しています。今や地域住民の悲願となっている中、座して待つしかないのか、他に手立てがあるのか、現在の進捗状況及び今後の見通し（難易度）を含めご回答頂きたい。	【ミーティング開催時回答】 御指摘の箇所につきましては、平成30年度、重点箇所として北海道公安委員会に要望をしております。 見解としては「道内の信号機設置状況は年間数基と非常に厳しい財政状況であり、既存の手押し信号機を感知式に変更するには、新たな信号機の設置が必要となることから、実現の可能性は非常に低いであろう。また、36号線信号機との連動についても、通信ケーブルや電柱の設置、基盤交換などの附設工事が必要となることから、早期の実現は厳しい状況である。」とのことです。 市として、そのような状況改善を目指し、国や道に対して交通安全施設整備に係る財源確保を重点要望として、また他自治体とも連携し全道市長会を通じて要望を行っております。 今後も、地域と連携を図りながら安全確保のために、より可能性のある信号機の改良について苫小牧警察署と協議を続けるとともに、要望を継続してまいりますので、御理解をお願いいたします。 【平成31年３月末時点回答】 平成31年３月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。	B B	市民生活部 安全安心生活課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
17	**【ゴミ出しの指定日・分別遵守の再指導・再教育の実施について】** **新開明野元町町内会** 町内のゴミステーションを見ると驚くばかりの指定日違反・分別違反の光景です。特にアパートはそれが著しい。違反ゴミは回収されず長らく放置され悪臭がしたり、散乱したりそれは目に余ります。これでは善良な入居者も分別遵守の意欲が削がれます。そして負の連鎖に陥ります。ここは行政が介入する以外手はないと思います。まずはアパートのオーナーを指導することが先決ではないでしょうか。併せて一般家庭にも分別の再指導を要望します。	共同住宅のごみステーションにおける不適正排出については、収集委託業者からの報告等により、市で現地を確認し、排出者への直接指導や注意喚起のビラを配布するなどの対応を行っております。 特に排出状況が悪い場合や不衛生な状態が続いている箇所につきましては、管理者へ適正管理について指導を行っているところであり、今後も指導・啓発に努めてまいりたいと考えております。 排出状況の気になるごみステーションがございましたら、お手数をお掛けしますが、ゼロごみ推進課（℡：55-4077）まで御相談ください。	B	環境衛生部 ゼロごみ推進課
18	**【明野元町地域の浸水対策について】** **新開明野元町町内会** 平成28年度に浸水シミュレーションを実施した結果、明野元町１丁目付近で最大60cm程度の冠水が発生することから、新たに700mmの雨水管設置工事と明野川へ排出するポンプ工事が終了との説明を受けました。本年７月の西日本豪雨災害では数十年に一度と言われる豪雨で大災害が発生していることから、明野川のシミュレーションでは数十年に一度の雨量に耐えられるデーター結果なのか情報提供をお願いします。	明野川のデータ結果につきましては、明野川を管理する北海道室蘭建設管理部から「明野川の本改修には、長期的な事業期間を要することから、現在、暫定断面改修として、近年における苫小牧観測所の降雨実績を基に、平成25年から26年に川幅を広げる工事を行っておりますが、最終的な完成断面の本改修は、20年に一度規模の大雨を対象に、下流側の合流地点である安平川の河川改修計画と整合を図りながら進めていく。」と伺っております。 市といたしましても、地域の安全安心のため、本市における重点要望事項として、明野川における早期の本改修を継続して強く要望していくとともに、１年でも早く実施していただけるよう、地域の声をお伝えしてまいります。	B	都市建設部 道路河川課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
19	【明野川の雑草除去について】 新開明野元町町内会 本年７月の西日本豪雨災害では死者・行方不明者200名を越える大災害が発生しています。明野川は暫定掘削後、貯水池機能があるとすれば、暫定掘削後の現状からして十分機能しているとは思われませんので雑草等の除去をお願いしたい。	【ミーティング開催時回答】 御要望の明野川雑草等の除去につきましては、明野川を管理する北海道室蘭建設管理部から「草刈りについては年１回行っているところでございますが、近年の豪雨災害により、流木による被害が発生していることを踏まえ、北海道が管理する河川の伐木等の作業を順番に行っているところでございます。明野川においても今年度中には河底に溜まった土砂を取り除く作業を行っていく。」と伺っております。 市といたしましても、地域の安全安心のため、本市における重点要望事項として、北海道が管理する明野川の維持管理や早期の本改修と合わせ要望していくとともに、１日でも早く実施していただけるよう、地域の声をお伝えしてまいります。 【平成31年３月末時点回答】 御要望の雑草等の除去（河底に溜まった土砂）は、平成30年12月～平成31年３月にかけて実施しました。	B A	都市建設部 道路河川課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
20	**【住居表示街区案内板の設置について】** **新開明野元町町内会** 当町内会区域内には一か所も設置されていないことから設置してほしい。その際、案内板に「海抜〇メートル、災害時避難場所等」の掲載を要望します。	現在、苫小牧市内に設置されている街区案内板については、劣化状況などで優先順位を定めて順次計画的に補修等を実施しているところであります。 御指摘の箇所の街区案内板については、事前相談もあったことから平成31年度の設置に向けて準備をしているところであります。 設置に際しては、併せて要望のございました避難場所や海抜（地盤高）も掲載してまいりたいと考えております。	B	市民生活部 住民課